

# 淀川水系猪名川下流ブロック 河川整備計画（原案） についての住民説明会

平成29年3月8日（水曜日）午後7時から8時30分  
豊能町役場 中央公民館

平成29年3月10日（金曜日）午後7時から8時30分  
池田市役所 5階大会議室

# 1. 河川整備基本方針・河川整備計画について

## 河川整備基本方針・計画

### 【河川整備基本方針とは】

○河川整備基本方針とは、将来の川のあるべき姿や河川整備の長期的な基本となる方針（治水・利水・環境）を定めたもの。

### 【河川整備計画とは】

○河川整備基本方針に基づき、概ね20～30年間で計画的に行う河川の整備や管理に関する具体的な目標や内容を定めたもの。

※河川法により、河川管理者は河川整備基本方針・河川整備計画を定めることとされている。  
淀川水系では、河川整備基本方針は平成19年8月に策定済。

# 1. 河川整備基本方針・河川整備計画について

## 河川整備計画の記載内容

### 第1章 河川整備計画の目標に関する事項

第1節 流域及び河川の概要

第2節 河川整備の現状と課題

第3節 流域の将来像

第4節 河川整備計画の目標

1. 洪水、高潮等による災害の発生の防止または軽減に関する目標
2. 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標
3. 河川環境の整備と保全に関する目標
4. 河川整備計画の計画対象区間
5. 河川整備計画の計画対象期間
6. 本計画の適用

### 第2章 河川整備の実施に関する事項

第1節 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに当該河川工事の施行により設置される河川管理施設の機能の概要

第2節 河川の維持の目的、種類及び施行の場所

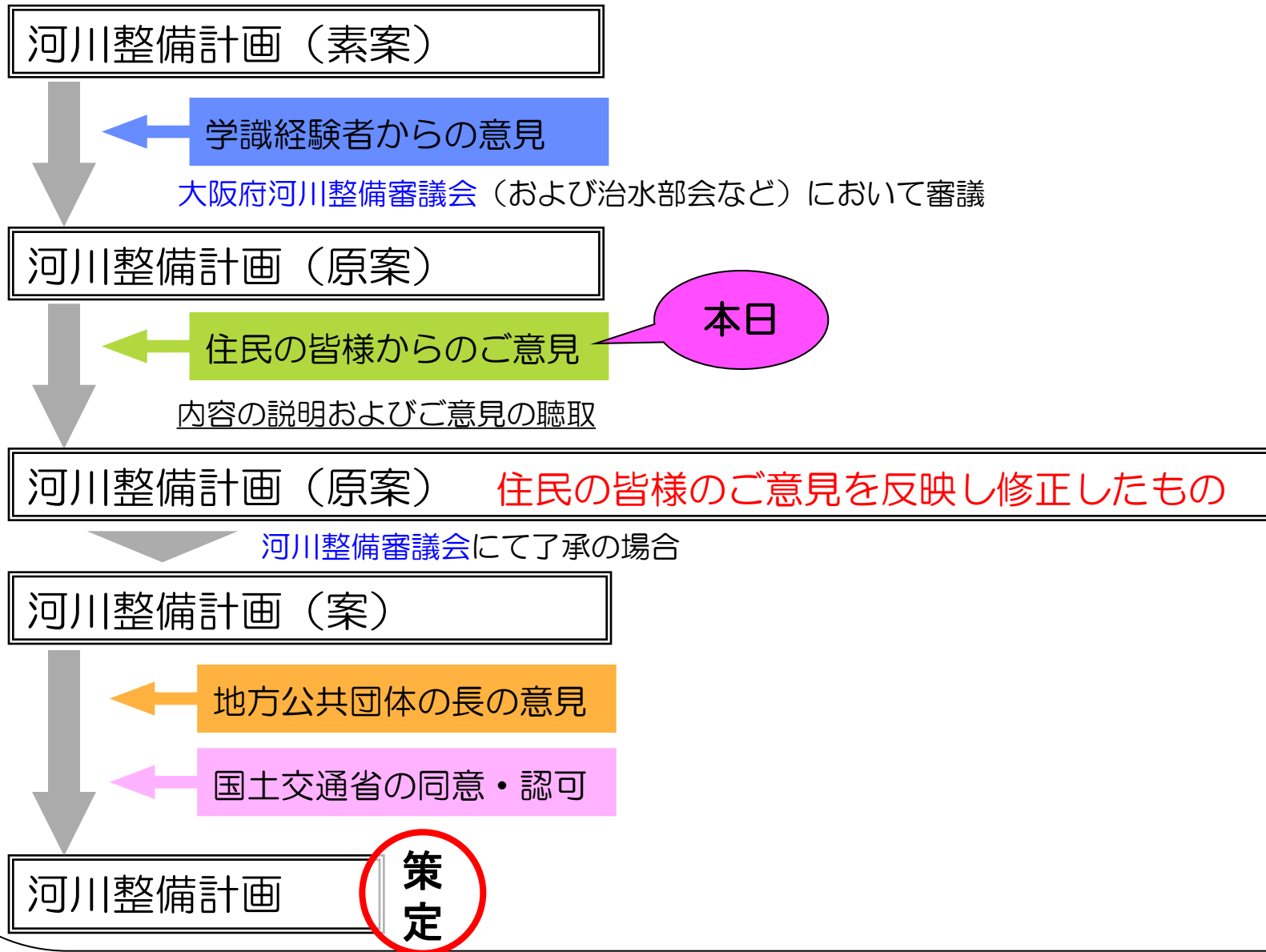
### 第3章 その他河川整備を総合的に行うために必要な事項

第1節 地域や関係機関との連携に関する事項

第2節 河川情報の提供に関する事項

# 1. 河川整備基本方針・河川整備計画について

## 河川整備計画の策定フロー

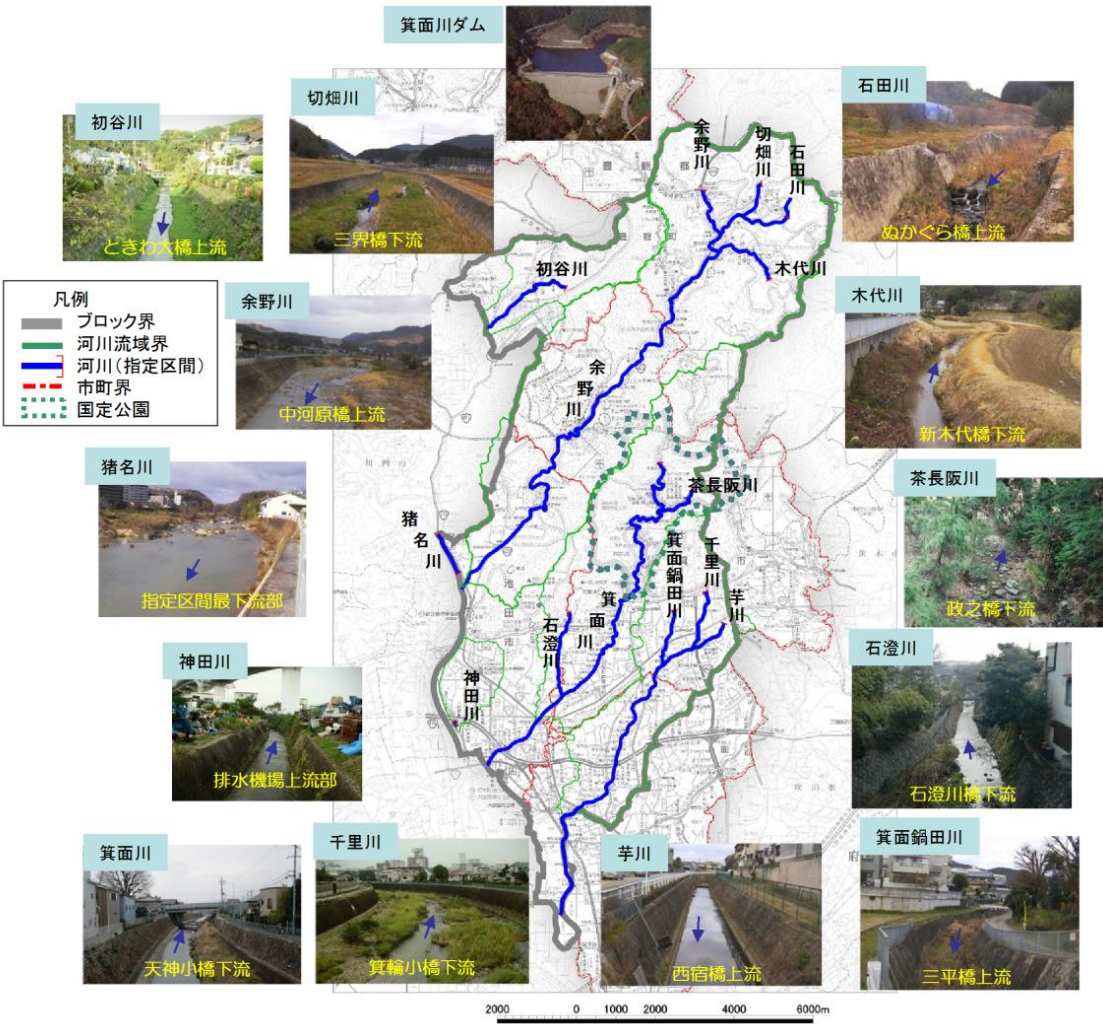


# 2. 猪名川下流ブロックの概要

## 流域の概要

- 猪名川下流ブロックは、北摂山地に源を発し、猪名川に合流する余野川、箕面川、千里川、神田川と一庫・大路次川に注ぐ初谷川の各流域から構成。
- 豊中市から池田市、箕面市にかけての北摂山地へ続く、北大阪丘陵は、山麓までが宅地開発されており、市街化が著しい地域。
- ブロック内には、重要度の高い大阪国際空港が設置。

河川	流域面積 (km <sup>2</sup> )	延長(km)
淀川水系		
① 猪名川	383.0	1.20
② 余野川	45.0	15.45
③ 木代川	5.5	1.91
④ 切畑川	4.5	1.99
⑤ 石田川	1.6	1.59
⑥ 箕面川	23.6	12.40
⑦ 石澄川	2.8	2.26
⑧ 茶長阪川	1.7	1.15
⑨ 千里川	14.0	10.70
⑩ 箕面鍋田川	1.8	1.59
⑪ 芋川	2.0	1.08
⑫ 初谷川	8.6	2.78
⑬ 神田川	2.5	0.07
管理延長合計		54.17



## 2. 猪名川下流ブロックの概要

### 自然環境の特性

- 気候は、温暖で降水量の少ない瀬戸内式気候に属し、年平均降水量（1,280mm）は全国平均（1,700mm）と比較して少ない。
  - 猪名川下流ブロックは、北摂山地を流れており、緑の多い自然空間が形成されているとともに、魚類や底生生物、水辺の植生等が生息、生育している。
- 魚類：オイカワ、カワムツなど
  - 底生動物：モノアラガイ、マシジミ、ゲンジボタルなど
  - 貴重な種：オオサンショウウオ、カワセミなど

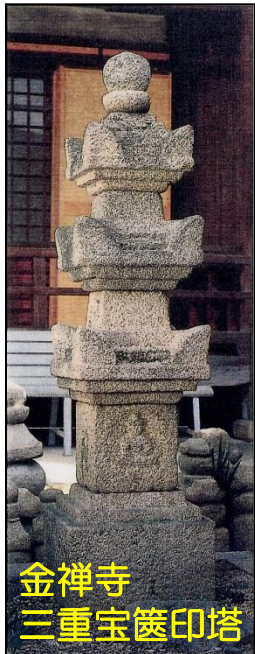


## 2. 猪名川下流ブロックの概要

### 社会環境の特性

猪名川下流ブロックの周辺には、国指定重要文化財の「金禅寺三重宝篋印塔（こんぜんじさんじゅうほうきょういんとう）」、「久安寺の楼門」をはじめ、多くの歴史文化施設等が残されています。

無形文化財として池田市五月山の「愛宕火（市指定）」や、箕面滝、初谷溪谷などの自然観光資源が多くあります。



金禅寺  
三重宝篋印塔

出典：豊中の文化財  
（豊中市教育委員会）



久安寺の楼門

出典：池田の文化財  
（池田市教育委員会）



箕面滝

出典：箕面公園HP

## 2. 猪名川下流ブロックの概要

### 流域の将来像

#### 将来ビジョン・大阪

- ゲリラ豪雨対策をはじめとする総合的治水対策
- 水質等良好な環境の創出・維持
- 河川環境の改善等による水とみどりのネットワークの創造

#### 豊中市（第3次豊中市基本計画）

- 安全で快適な暮らしを守るしくみづくり → 防災・危機管理対策の推進
- 都市における自然との共生を目指した社会づくり

#### 池田市（第6次池田市総合計画）

- 地域防災計画の推進、治山・治水事業の推進、自主防災組織などの育成と連携、情報収集・伝達体制の充実。ため池や公園、雨水施設などの整備
- 市街地の緑の保全と緑化の推進、生物多様性の保全
- 未水洗家屋の水洗化の促進、公共施設・民間施設への雨水流出抑制施設の設置要請の継続。

#### 箕面市（第5次箕面市総合計画）

- 自治会などと協働して災害に強いまちづくりの推進・危機管理体制の整備と、自治体間の広域連携。
- 美しい河川を守り、水辺環境を市民の憩いとふれあいの場として保全。

#### 豊能町（第4次豊能町総合計画）

- 水と緑が調和した計画の保全・形成
- 治山治水事業を推進し、崖崩れなどの土砂災害や河川・水路の氾濫による災害を未然に防止。

大阪府及び流域市町の総合計画等により以下のような方向付け

- 洪水を安全に流下する河道を確保
- 自然環境の保全を図り、人々に親しまれるものに
- きれいで豊かな河川水を確保



## 2. 猪名川下流ブロックの概要

### 河川利用及び河川環境の現状と課題・目標

	現状	課題	目標
水質 水量 水利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>淀川水系猪名川下流ブロックの環境基準点（4地点）全てで環境基準を達成（平成27年度調査結果）</li> <li>箕面川ダムには、流水の正常な機能の維持を図るため不特定利水容量（30万m<sup>3</sup>）が確保されている</li> <li>上水道用水（箕面川1ヶ所、余野川1ヶ所）</li> <li>農業用取水（余野川4ヶ所、箕面川7ヶ所、千里川14ヶ所）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>良好な水質の維持（環境基準達成）</li> <li>水量の確保</li> <li>堰の利用実態の把握、河川上下流の連続性確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正かつ効率的な水利用を目指す。</li> </ul>
空間利用 自然環境 景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>箕面川が中心を流れる箕面公園は、北摂地域を代表する自然豊かな観光地として広く利用されている。観光振興、地域の活性化のため、川床が設置されている。</li> <li>市街地では、千里川、箕面川、余野川の親水公園等を利用した水遊びや、水生生物の採取などを行う「水辺の楽校」が行われている。</li> <li>千里川や箕面川ではアドプト・リバープログラムなど、地元の有志や団体により河川清掃実施されている。</li> <li>里地・山地ゾーンは良好な自然環境を呈し、カワセミ、コアジサシ等の鳥類、カワムツ、シマドジョウ等の魚類、サワガニ、カワナ等水生生物、ムカシトンボ等の昆虫類など上流域を特徴づける生物が生息。</li> <li>市街地ゾーンでは、イカルチドリ、オオヨシキリ等の鳥類、コイ、オイカワ等の魚類、サカマキガイ、アメリカザリガニ等の水生生物、キイロヤマトン等の昆虫類など下流域を特徴づける生物が生息。</li> <li>ドジョウやムギツクなどの重要種も確認されている。</li> <li>箕面川流域周辺には箕面滝、箕面渓谷などの自然観光資源が分布。余野川や箕面川は、豊かな自然や渓谷美が楽しめる空間で多くの観光客等が訪問。</li> <li>箕面川では自然公園、都市公園と一体的な遊歩道や親水階段が、千里川では大型ショッピング施設と一体となった親水公園などが整備。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民のニーズに応じた河道内へのアクセス改善</li> <li>里地ゾーン：周辺の農地と一体となった動植物の生息環境の保全</li> <li>山地ゾーン：周辺の樹林と一体となった動植物の生息環境の保全</li> <li>市街地ゾーン：身近な自然環境としての動植物の生息環境の保全やまちの景観に潤いを与える構成要素としての保全</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境、地域特性、景観、水辺空間などのさまざまな観点から治水・利水との整合を図り、関係機関や地域住民との連携を図った整備と保全を目指す。               <ul style="list-style-type: none"> <li>○河川工事実施に際して、多自然川づくりを取り入れ、生物の生息環境等の保全・創出を目指す。</li> <li>○川と人との豊かなふれあい活動の場の維持・形成を目指す。</li> <li>○周辺環境との調和、地域住民が愛着を持てる空間づくり、都市部では都市のシンボルとしての質の高い利用の促進を目指す。</li> <li>○河川美化、環境教育などにより、良好な水質の保全を目指す。</li> </ul> </li> </ul>

## 2. 猪名川下流ブロックの概要

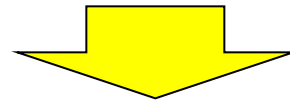
### 治水の現状と課題

#### <過去の災害>

昭和35年8月26日：台風16号による大雨で、日雨量338mm、最大時間雨量52mm（東能勢観測所）を観測。豊中市、池田市で床上浸水121戸、床下浸水316戸、全半壊家屋14戸の被害が発生。

昭和42年7月9～12日：昭和42年7月豪雨による大雨で日雨量266mm、最大時間雨量52mm（箕面観測所）を観測。千里川が破堤。豊中市で床上浸水約3,000戸、床下浸水約18,400戸、全半壊家屋約1,700戸の甚大な被害が発生。

平成18年8月22日：最大時間雨量：103mm（豊中観測所）を観測。豊中市で床上浸水86戸、床下浸水216戸の内水浸水被害が発生。



- 淀川水系猪名川下流ブロックでは、これまで多くの水害が発生。
- 特に昭和35年8月の台風16号、昭和42年7月豪雨では、広い範囲で浸水が発生し、甚大な人的・物的被害
- 昭和42年7月豪雨を受け、計画を見直し河川改修事業に着手。  
箕面川では、箕面川ダムを計画立案（昭和42年）、昭和47年より建設着手、昭和57年にダムが完成
- 千里川流域内で市街化の割合が急増し、中流部～上流部で概ね10年に1度の大雨で発生する洪水に対応できない区間が残されたため、昭和54年より河川改修を実施し、完了。

### 3. 大阪府の目標

#### 将来目標「大阪府河川整備長期計画 H8.3策定」

○府管理の全河川について、時間雨量 80ミリ程度※<sup>1</sup>の降雨でも、川があふれて、家が流され、人がなくなるようなことをなくす。

※<sup>1</sup> 時間雨量80ミリ程度の降雨は、100年に一度発生する恐れがある降雨

- ・府管理河川全体で、目標達成に約1兆400億円、約50年必要
- ・治水施設で防げない洪水に対する総合的なリスク対策が必要

#### 当面の治水目標「今後の治水対策の進め方 H22.6策定」

【基本的な理念】人命を守ることを最優先とする。

【取組み方針】

- (1)現状での河川はん濫・浸水の危険性に対する府民の理解を促進する。
- (2)「逃げる」<sup>に</sup>「凌ぐ」<sup>し</sup>の<sup>ふ</sup>策を強化するとともに、「防ぐ」<sup>せ</sup>策を着実に実施する。
- (3)府民が対策の効果を実感できる期間（概ね10年）で実現可能な対策及び実施後の河川はん濫・浸水の危険性をわかりやすく提示する。

【当面の治水目標（今後20～30年）の設定】

○時間雨量50ミリ程度※<sup>2</sup>の降雨で床下浸水を発生させない。かつ、事業効率等を考慮し時間雨量65ミリ程度※<sup>3</sup>もしくは時間雨量 80ミリ程度の降雨で床上浸水を発生させない。

【河川情報の提供】

○住民が的確に避難行動がとれるよう、河川氾濫や浸水に対する情報提供に努める。

※<sup>2</sup> 時間雨量50ミリ程度の降雨は、10年に一度発生する恐れがある降雨

※<sup>3</sup> 時間雨量65ミリ程度の降雨は、30年に一度発生する恐れがある降雨

# 3. 大阪府の目標

地先の危険度  
低減に向けた

## 総合的・効果的な治水手法の組合せ

### 河川

**治水施設の整備・保全 (防ぐ)** 河川堤防の決壊によるはん濫をできるだけ回避する等、河川を流れる水は可能な限りあふれさせない。(河川改修・堆積土砂除去など)

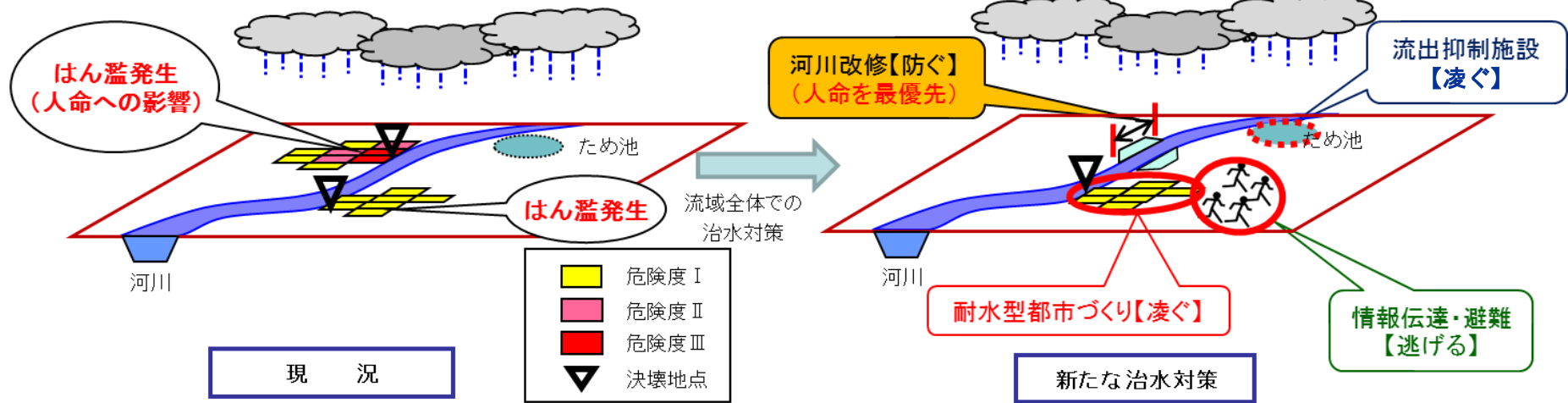
### 流域

**流出抑制 (凌ぐ)** 雨が降っても河川へ出る水量を減らす。(家庭での貯留施設の設置やため池の治水活用等)

**耐水型都市づくり (凌ぐ)** 河川からあふれても被害が最小限となる街をつくる。(家屋の耐水化・高床化などの促進)

**情報伝達・避難 (逃げる)** 河川からあふれそうなときはできるだけ早く逃げる。(洪水はん濫・浸水による危険性の周知、避難体制づくりの促進等)

< 流域全体での治水対策イメージ >



# 4.1 猪名川下流ブロックの目標

## 河川整備計画の目標

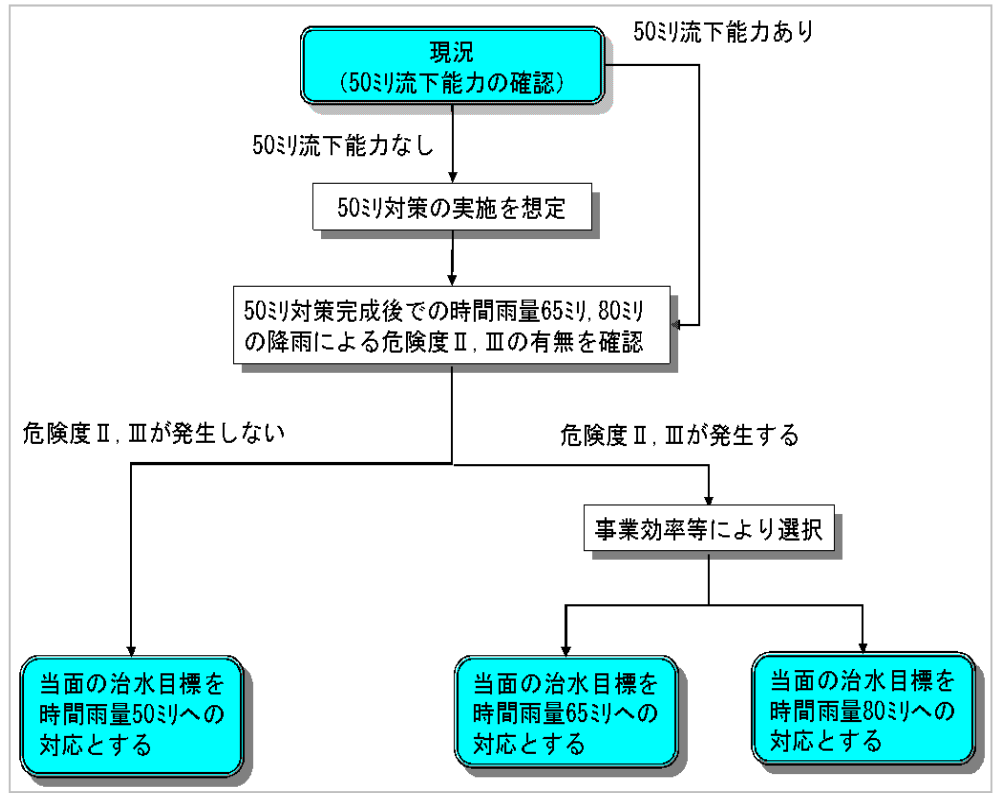
大阪府域での今後20～30年程度で目指すべき当面の治水目標を河川毎に設定し、大阪府全域で時間雨量50ミリ程度)の降雨に対して床下浸水を防ぎ得るような河川整備を進めることを基本とします。

その上で、時間雨量65ミリ程度および時間雨量80ミリ程度の降雨で床上浸水以上の被害の恐れがある場合には、事業効率等を考慮して、時間雨量65ミリ程度もしくは80ミリ程度のいずれかの降雨による床上浸水を防ぐことを整備目標として選択しています。

余野川は、時間雨量65ミリ程度の降雨による洪水で床上浸水を防ぐことを当面の治水目標とします。

初谷川は、時間雨量50ミリ程度の降雨による洪水で床下浸水を防ぐことを当面の目標とします。

猪名川、千里川、箕面鍋田川、芋川、箕面川、石澄川、茶長阪川、木代川、切畑川、石田川、神田川は、現状において当面の治水目標を達成しています。



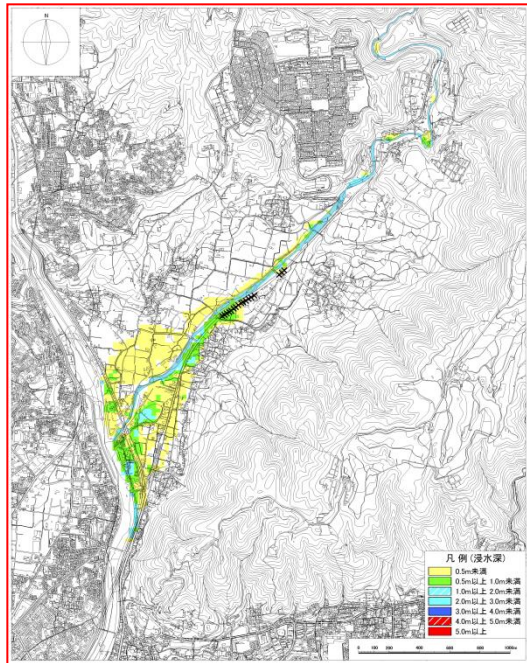
当面の治水目標設定フロー

危険度Ⅰ	想定浸水深が床下浸水程度である 0.5m 未満の箇所
危険度Ⅱ	想定浸水深が床上浸水程度である 0.5m 以上～3.0m 未満の箇所
危険度Ⅲ	想定浸水深が建物の1階相当が水没と思われる 3.0m 以上、 または木造家屋が流出するとされる家屋流出指数が 2.5m <sup>3</sup> /s <sup>2</sup> 以上の箇所

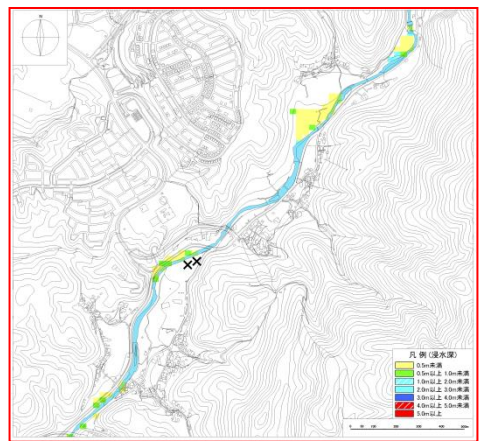
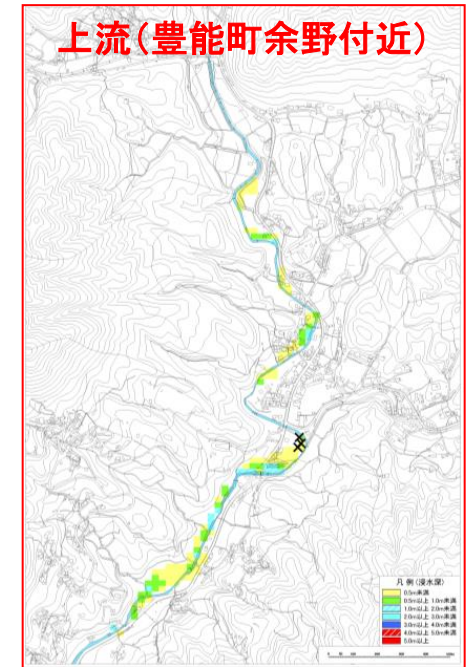
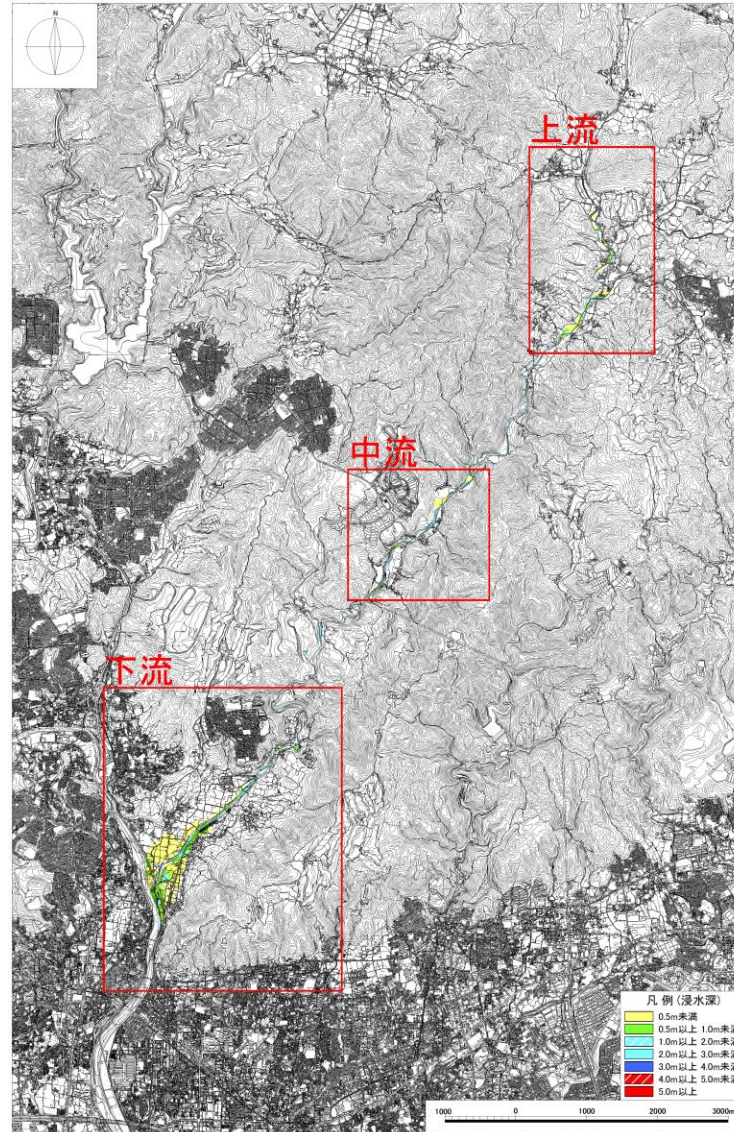
# 4.1 猪名川下流ブロックの目標

## ○現況河道に対する氾濫解析結果

時間雨量65ミリ程度  
(30年に1度)



下流(池田市古江町・伏尾町付近)



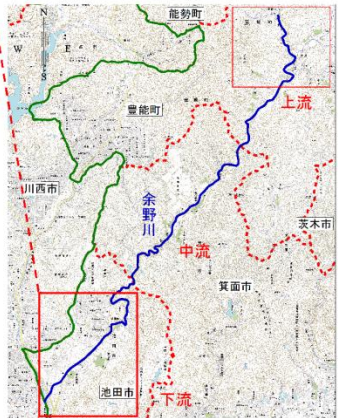
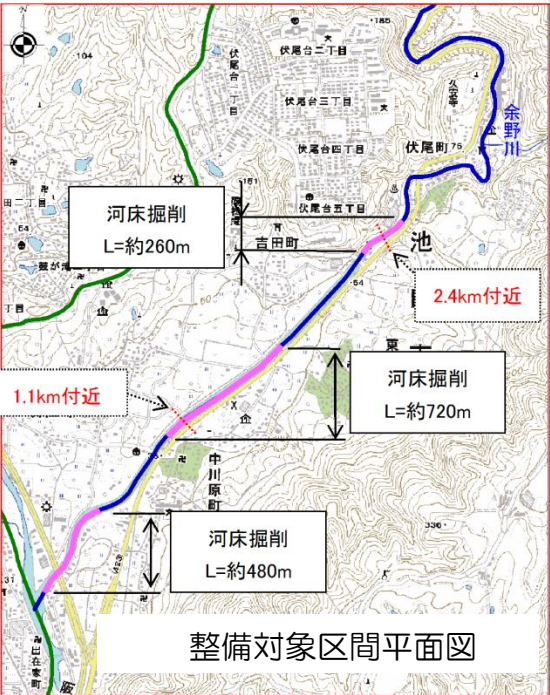
中流(箕面市止々呂美地区)

※上図の浸水範囲は被害最大となる破堤地点での破堤を想定したもの(越水氾濫を含む)  
※図中の×印は破堤が起こり得る地点

# 4.2 猪名川下流ブロックで実施する整備（余野川下流）

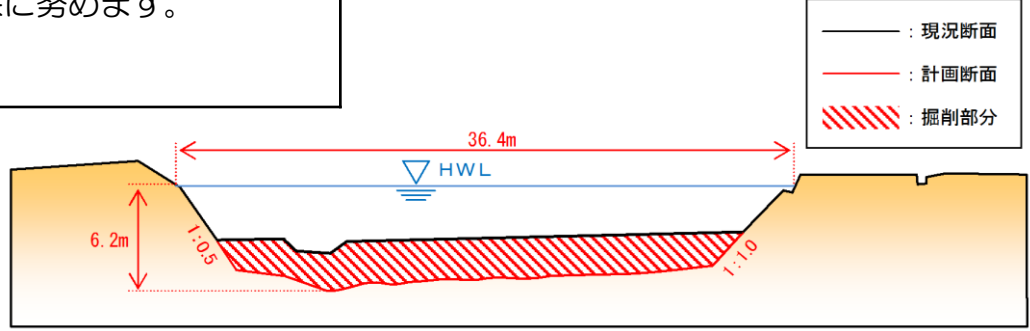
## 洪水対策 整備内容

河川名	整備対象区間	整備内容
余野川	①猪名川合流点上流～池田市上水道排水処理場上流 (0.02km～0.50km)	河道拡幅及び河床掘削等により流下能力を確保します。 河道改修の際には、河岸やみお筋の保全、周辺環境との調和に配慮し、上下流の水生生物移動の連続性の確保に努めます。
	②中川原橋上流～高橋上流 (1.00km～1.72km)	
	③新吉田橋上流～黄金橋下流 (2.30km～2.56km)	
	④小泉橋下流～城之越橋下流 (14.24km～14.34km)	
	⑤城之越橋上流～無名橋下流 (14.54km～14.60km)	
	⑥無名橋上流～野間口地域し尿処理センター下流 (14.67km～14.84km)	

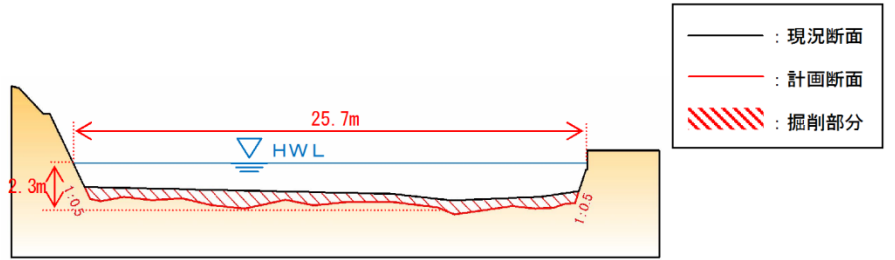


凡例

- 河道拡幅
- 河床掘削
- 築堤
- ⋯ 整備断面位置



整備断面例 (1.1km付近)

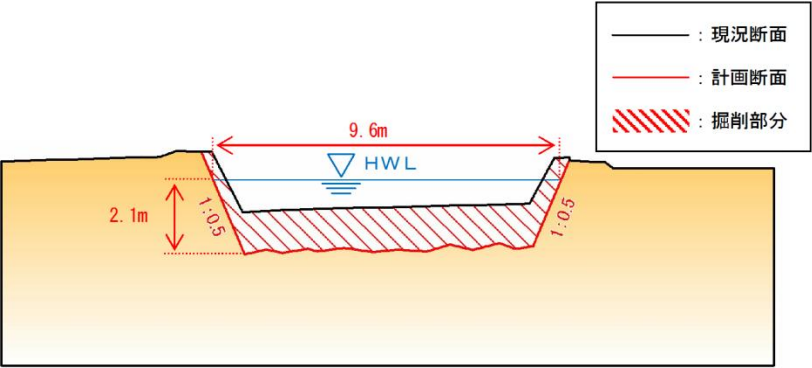
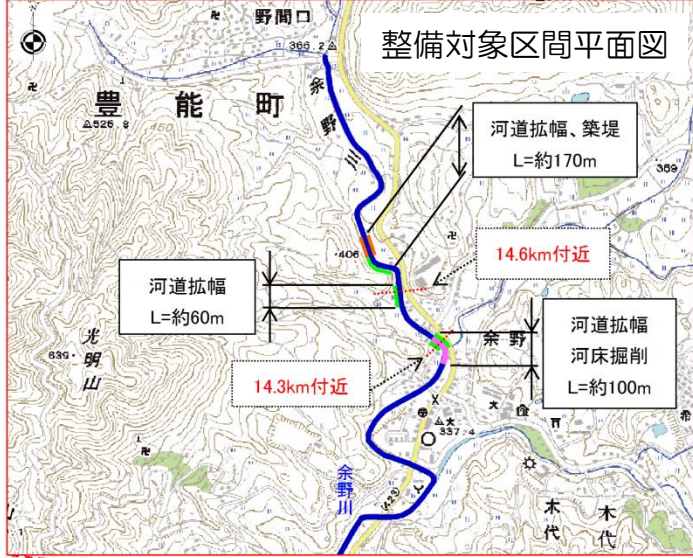


整備断面例 (2.4km付近)

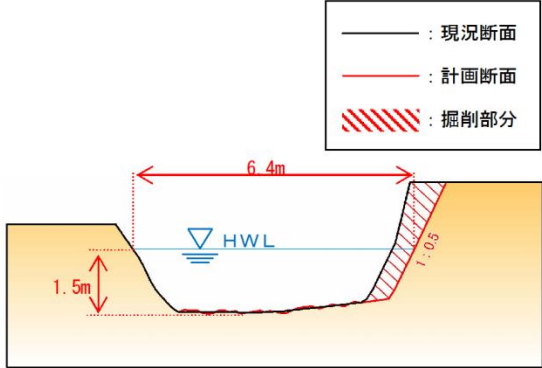
# 4.2 猪名川下流ブロックで実施する整備（余野川上流）

## 洪水対策 整備内容

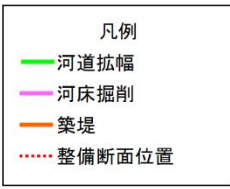
河川名	整備対象区間	整備内容
余野川	①猪名川合流点上流～池田市上水道排水処理場上流 (0.02km～0.50km)	河道拡幅及び河床掘削等により流下能力を確保します。 河道改修の際には、河岸やみお筋の保全、周辺環境との調和に配慮し、上下流の水生生物移動の連続性の確保に努めます。
	②中川原橋上流～高橋上流 (1.00km～1.72km)	
	③新吉田橋上流～黄金橋下流 (2.30km～2.56km)	
	④小泉橋下流～城之越橋下流 (14.24km～14.34km)	
	⑤城之越橋上流～無名橋下流 (14.54km～14.60km)	
	⑥無名橋上流～野間口地域し尿処理センター下流 (14.67km～14.84km)	



整備断面例 (14.3km付近)



整備断面例 (14.6km付近)

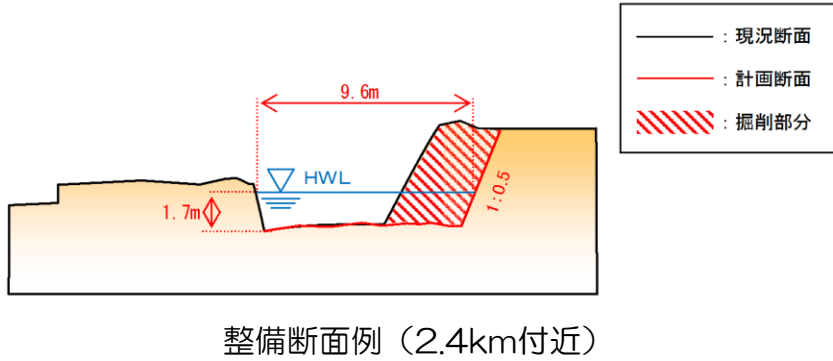
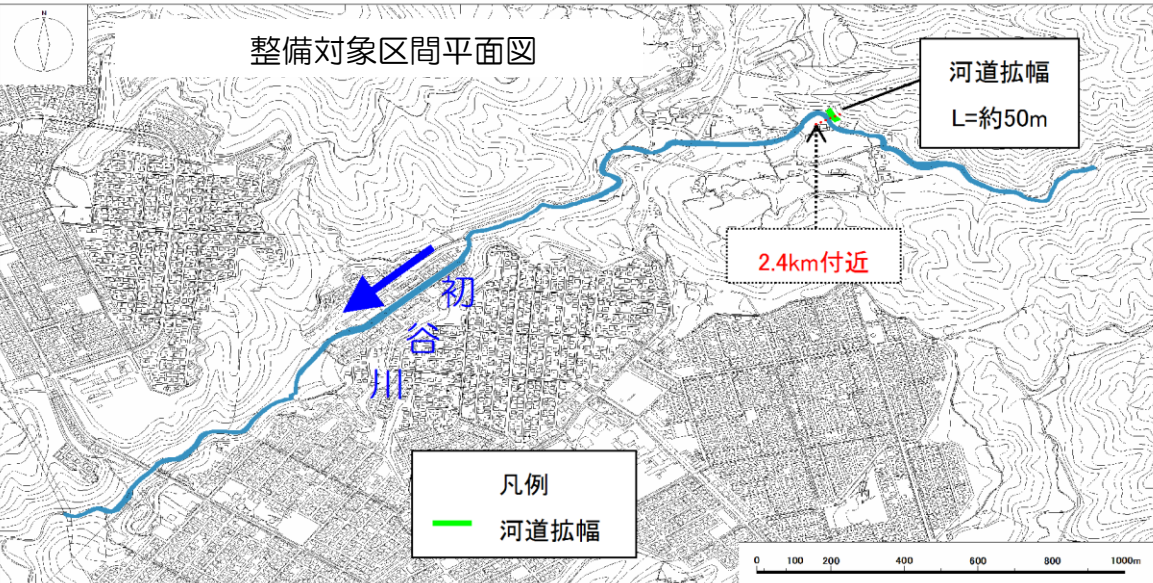




# 4.2 猪名川下流ブロックで実施する整備（初谷川）

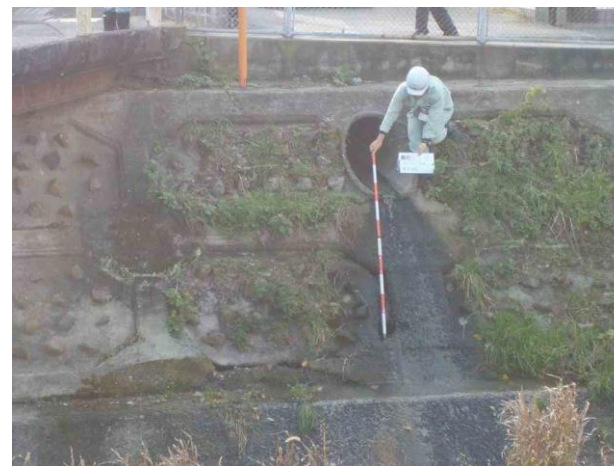
## 洪水対策 整備内容

河川名	整備対象区間	整備内容
初谷川	①初谷橋上流 (2.37km~2.42km)	河道拡幅等により流下能力を確保します。 河道改修の際には、河岸やみお筋の保全、周辺環境との調和に配慮し、上下流の水生生物移動の連続性の確保に努めます。



### 河川の維持管理

- 施設の定期点検や必要に応じた緊急点検を実施し、構造物の損傷、劣化状況の把握
- 人命を守ることを最優先に、危険度の高い箇所から計画的に補修
- 許可工作物の管理者に対しても、適切に点検を実施し、維持修繕を行うよう周知徹底
- 河川の土砂堆積、植生の繁茂及び河床低下については、その状況を定期的に調査し、計画的な維持管理、対策を実施
- 被災した際には、二次災害を防止するために応急的な対策を行い、出水後速やかに機能回復
- 河川区域で違法に行われている耕作、工作物の設置等を監視・是正するため、定期的に河川巡視、地域や関係機関との連携により、監視体制を重層化
- 不法投棄等のゴミに対して、河川巡視等において適宜回収、市町と連携した河川巡視、地域住民、ボランティア団体、自治体等と協働で定期的な河川美化活動



河川管理施設の点検

### 河川環境の整備と保全

流域がもつ、歴史・文化・景観や自然環境に配慮し、生物の生息・生育・繁殖環境、景観等の保全、水質の維持に努めます。

#### ①水質

流域市町による行政指導や下水道接続の促進、河川への生活排水の流入削減  
環形機関や流域住民、学校、NPO等と連携し、環境学習や啓発活動

#### ②空間利用

地域住民の利用ニーズを踏まえ、河道内へのアクセスの改善など

#### ③自然環境

河床の平坦化を避け、瀬や淵、水際植生など生物の生息・生育・繁殖環境の保全・創出  
回遊性生物の生息状況を踏まえ、総合的に魚道設置等の検討

#### ④景観

川の周辺も含めた空間を考え、景観に配慮した材料を採用するなど

## 4.3 猪名川下流ブロック全体で実施する対策

### 地域や関係機関との連携

- |       |  |
|-------|--|
| 「防ぐ」  | <ul style="list-style-type: none"><li>● 河川愛護活動への支援（地域住民、NPO）</li><li>● 地域住民やNPO団体と河川環境の保全・再生・美化活動など連携した維持管理の実施</li></ul>   |
| 「凌ぐ」  | <ul style="list-style-type: none"><li>● ため池の雨水貯留機能の保全（ため池管理者や関係団体）</li><li>● 道路、公園、学校グラウンド等を利用した雨水貯留施設の設置（施設管理者）</li><li>● 住宅等の開発行為に伴う調整池の恒久化（開発事業者）</li><li>● 農地・森林の保全（水源涵養、保水機能）</li><li>● 各戸貯留施設の設置（地域住民への啓発活動）</li><li>● 建物の耐水化、土地利用の誘導（河川氾濫時、流水時）</li></ul> |
| 「逃げる」 | <ul style="list-style-type: none"><li>● 情報提供（地域住民 豊中市、箕面市、池田市、豊能町）</li></ul>   |



河川愛護活動への支援



美化活動等と連携した維持管理

## 4.3 猪名川下流ブロック全体で実施する対策

### 河川情報の提供

- 河川氾濫・浸水に関する情報については、住民が的確に避難行動をとれるよう、関係市町と連携した情報提供の実施
- 情報提供にあたっては、行政からの一方的なものにとどまらず、過去の浸水被害の情報等の聞き取りなどを行い、地域特性に応じた情報の双方向伝達システムの構築に努める。
  - ① 現状の河川氾濫・浸水による危険性の周知
  - ② 必要な情報の提供及び伝達
  - ③ 住民の防災意識の醸成

### 具体的な取り組み

- ①洪水リスク表示図の公表、ワークショップによる周知等を踏まえた避難体制づくり
- ②ホームページ等での情報提供、河川カメラの設置検討、地上波デジタル放送の活用
- ③計画を超える規模の地震津波災害に対する住民の安全な避難行動や地域防災活動を支援

# 3.3 猪名川下流ブロック全体で実施する対策

## 1) 洪水はん濫・浸水の危険性の周知

- 現況での洪水はん濫・浸水の危険性に対する地域住民の理解を促進するため、淀川水系猪名川下流ブロックでは洪水リスク表示図を開示しています。
- この表示図では、現況の河道で時間雨量50ミリ程度（約1/10）、時間雨量65ミリ程度（約1/30）、時間雨量80ミリ程度（約1/100）、時間雨量90ミリ程度（約1/200）降雨時の4パターンのはん濫解析結果を危険度（3段階）、最大浸水深（7段階）の2パターンで表示します。

### 洪水リスク表示図

【大阪府 洪水リスク表示図】 <http://www.river.pref.osaka.jp/>

皆さんがお住まいの市役所、町役場や池田土木事務所などで閲覧できます。

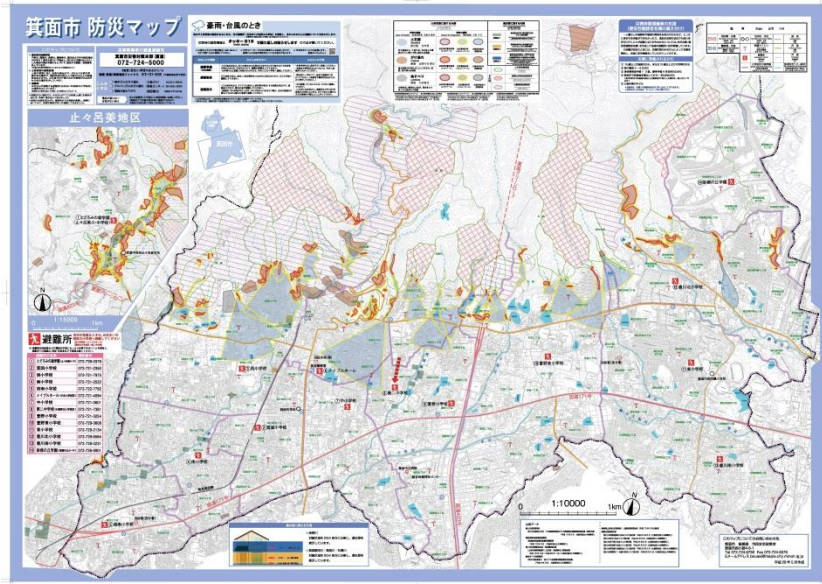
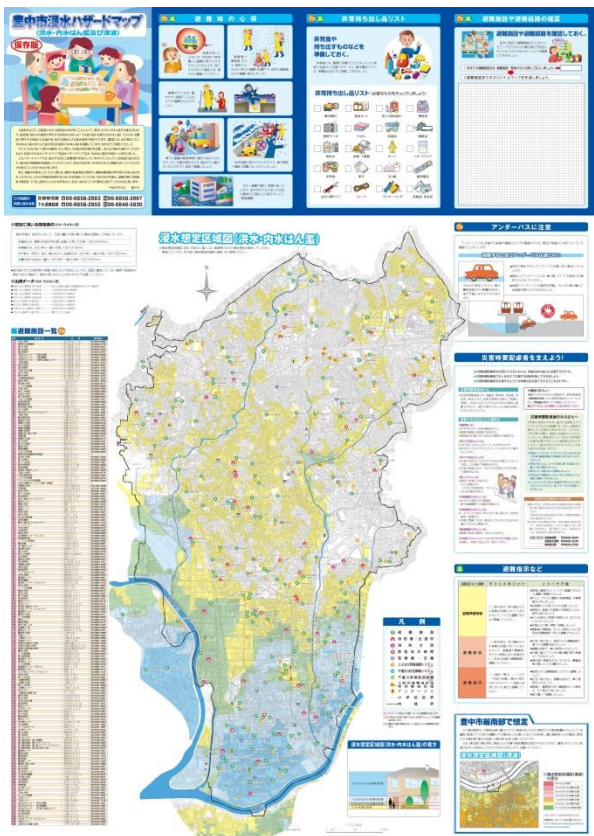
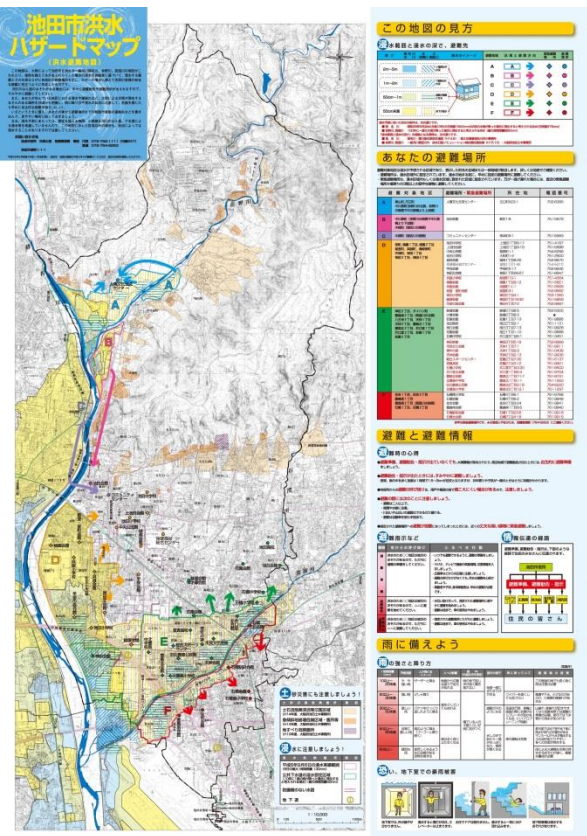


地先における河川氾濫や浸水の可能性を確認できます。

各土木事務所での洪水リスク表示図の開示状況

# 4.3 猪名川下流ブロック全体で実施する対策

## ハザードマップ



池田市洪水ハザードマップ

豊中市浸水ハザードマップ

箕面市防災マップ

## 2) 大阪府などによる情報提供

- 大阪府では、河川のはん濫や浸水に対して、流域関係市町と連携し、府民が的確に避難行動を取れるよう情報提供をしていきます。

### 防災情報

#### 【気象庁】(出典:気象庁ホームページより)

<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

#### 【国土交通省 防災情報提供センター】

<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

#### <携帯サイト>

<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>

#### 【大阪府河川室 河川防災情報】

<http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/>

#### 【大阪府河川室 画像公開システム】

<http://www.osaka-pref-rivercam.info/>

大阪府の管理河川に設置されたカメラ画像を提供しています。

#### 【おおさか防災ネット】

<http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html>

緊急情報、避難勧告・指示、地震津波情報などを提供しています。

防災情報を携帯電話で入手できます。下のQRコードを携帯電話で読み込むか、下記アドレスを入力し、空メールを送信してください。

#### 川の防災情報

雨雲の動きや全国の川の水位などの情報を携帯電話で入手できます。

<http://i.river.go.jp/>  
直接アクセスしてください



#### 大阪府河川情報

身近な河川の水位や雨量の情報を携帯電話で入手できます。

<http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/mobile/>  
直接アクセスしてください



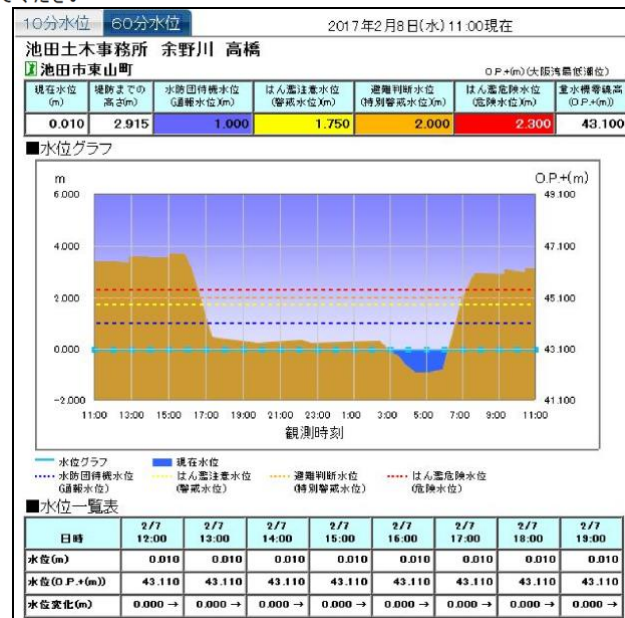
#### 防災情報メール

地域に発令された警報・注意報、避難勧告など、防災情報をメールで携帯にお知らせします。

[touroku@osaka-bousai.net](mailto:touroku@osaka-bousai.net)



緊急情報、避難勧告・指示、地震津波情報などを提供しています。



淀川水系猪名川下流ブロック流域の雨量、流域内主要河川の水位状況などを確認できます。